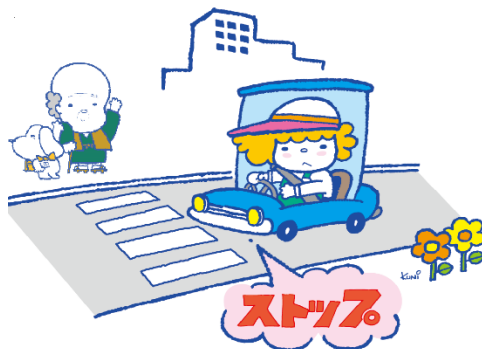


## 高齢者の交通死亡事故が多発！



愛知県の交通死亡事故の特徴として、**高齢者の交通死亡事故が多く、死者数全体の約5割**を占めていることがあげられます。

## 交通事故に遭わないために！



ドライバーには歩行者の保護義務がありますが、歩行者側も交通事故に遭わないための行動を心掛けましょう！

## 交通事故を起こさないために！



高齢者は加齢に伴う身体機能の変化により、危険の発見や回避が遅れがちになる傾向があります。身体の変化を自覚し、ハンドルを握るときは、無理な運転はやめましょう。

### CHECK! 高齢者の死亡事故の特徴

#### 歩行者

- 自宅から 500m 以内で多発！
- 道路横断中に多発！
- 買い物の行き帰りに多発！

#### 自転車

- 自転車利用者の**法令違反**による事故が多発！
- 頭部を負傷**し、亡くなる方が多数！

#### ドライバー(四輪車)

- 車両単独**による事故が多発！

### CHECK! 歩行者・自転車利用者は

- 通り慣れた道でも油断せず、安全確認をしっかりする。
- 外出するときは、**明るい色の服装**や**反射材**を着用する。
- 近くに横断歩道があるときは、少し遠回りでも必ず利用する。
- 車の直前直後や斜め横断等の無理な横断はしない。
- 自転車に乗るときは**ヘルメット**を着用し、信号や一時停止などの交通ルールを必ず守る。



### CHECK! ドライバーは

- 70 歳以上の運転者は、**高齢運転者標識**を表示する。
- ペダルの踏み間違いやハンドル操作ミスを起こさないよう、運転操作に無理のない、**正しい運転姿勢**を取る。
- 運転前にペダルの位置を確認するなど、確実に正確な運転を行うことを心掛ける。
- 先進安全技術の搭載された**安全運転サポート車(サポカー-S)**を活用する。
- 体調が悪い時は運転を控える。
- 運転に不安を感じた時には、運転免許証の自主返納を検討する。

